

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成24年11月22日(2012.11.22)

【公開番号】特開2011-78588(P2011-78588A)

【公開日】平成23年4月21日(2011.4.21)

【年通号数】公開・登録公報2011-016

【出願番号】特願2009-233572(P2009-233572)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 1 0 C

【手続補正書】

【提出日】平成24年10月9日(2012.10.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

取付対象部材と、該取付対象部材が取り付けられる被取付部材とを備え、

前記被取付部材が、前記取付対象部材の一部を挿入口から内部へ導入して受容し得る挿入凹部と、

前記挿入凹部の内奥側で一端部を支持されながら挿入口側へ延び、前記挿入凹部内へ導入された前記取付対象部材の所定部位に係合して該取付対象部材の抜け出しを規制する係合部が前記一端部と前記挿入口との間である中間部に形成された弾性片とを備え、

前記取付対象部材を前記被取付部材の挿入凹部内へ導入すると、前記弾性片の挿入口側端部が弾性変形し得ないように支持されるとともに、前記挿入凹部の挿入口が閉塞され、前記弾性片が、両端部の間で弾性変形して係合部が前記取付対象部材の所定部位に弾性的に係合することにより、前記取付対象部材が被取付部材に取り付けられることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記弾性片の挿入口側端部が、中間部にむけて引き寄せられ得るように遊動可能に支持されていることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記取付対象部材に、前記弾性片の挿入口側端部が位置するスペースを外側から閉塞する閉止片が形成されていることを特徴とする請求項1または請求項2に記載の遊技機。

【請求項4】

前記被取付部材が、挿入凹部内に別の部材を嵌入するようにして構成された複合部材となっており、該別の部材に前記弾性片が形成されていることを特徴とする請求項1から請求項3のいずれかに記載の遊技機。